

2. 力のはたらく運動

■ 運動の速さと向き

$$\text{速さ} \begin{cases} \text{① 平均の速さ} \\ \text{② 瞬間の速さ} \end{cases} = \frac{\text{移動した距離}}{\text{移動にかかった時間}}$$

・ 作用・反作用の法則

…A が B に力を加えると、A が B から力を受けるという 2 力の関係

〈同じ大きさで、向きは反対、一直線上ではたらく〉

(例) 人が壁を押す ⇔ 壁が人を押し返す



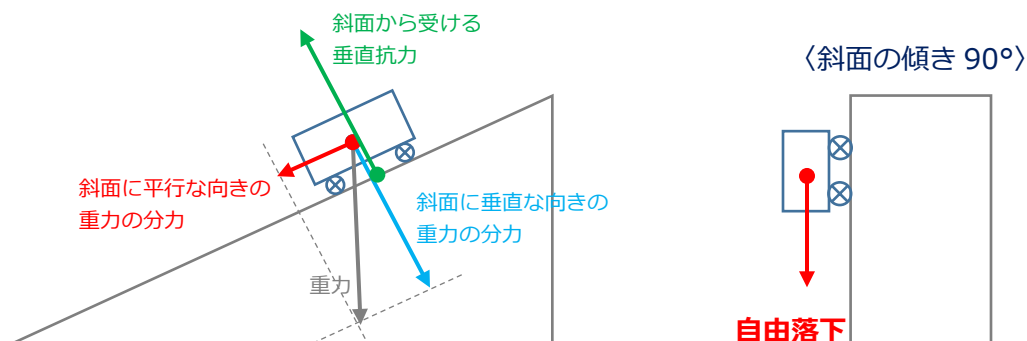
「つり合い」との違いを正しく理解すること！

⇒「つり合い」は**同じ物体に力がはたらく！**

■ 力のはたらく運動

● だんだん速くなる運動（斜面での運動）

→ はたらく力の向きが、物体の運動する向きと**同じ**とき、速さはだんだん**速く**なる



● だんだん遅くなる運動（摩擦面での運動）

→ はたらく力の向きが、物体の運動する向きと**逆**のとき、速さはだんだん**遅く**なる

